

科目名	整形外科(足と脚の変形)			授業の種類	講義	講師名		
授業回数	15回	時間数	30時間 (2単位)	配当学年・時期	整形靴科2年		必修・選択	必修
〔授業の目的・ねらい〕								
適切な靴の製作には、靴に関する様々な知識が不可欠である。また、整形靴技術者としては、単に靴の知識だけに留まらず、靴の調整方法や、足の変形などの専門知識が不可欠である。足の変形や疾患について調べ、学ぶことにより足の知識を深めることを目的とする。また、実際の疾患について調べることで情報の収集方法、レポートの書き方を身につける。								
〔授業全体の内容の概要〕								
足は何のためにあるのかを知り、足の疾患が体に及ぼす影響と治療の方法を説明します。								
〔講師の実務経験〕								
〔授業終了時の達成課題(到達目標)〕								
足の重要性を認識して、靴やインソールで体の動きが変化することを知る。								
回数	講義内容							
1	整形外科の紹介							
2	足の診断方法							
3	骨の話							
4	関節の話							
5	神経・筋肉の話							
6	運動連鎖とアライメント							
7	歩くこと、走ること							
8	足の機能解剖							
9	足の外傷							
10	小児の発育と足とスポーツ							
11	運動器の痛み							
12	運動学とは							
13	足の疾患と治療							
14	足の疾患と治療							
15	足の疾患と治療							
	定期筆記試験							

【 準備学習・時間外学習 】

レポート作成

【 使用テキスト 】

書籍名	著者名	出版社

【 単位認定の方法及び基準(試験やレポート評価基準など) 】

定期筆記テストの成績100点満点で評価する。